

つながれ ひろがれ 子育ての輪

ママプラザは、親同士の情報交換の場であり、子ども達の交流の場で
子育てする者同士が出会い、楽しい子育てをしましょう

父と子のふれあい講座

～パパと体を使ってあそんだよ～

7月6日（日）講師に「あそびとお話のデリバリー・ドコデモ」、榎本英樹さんをお迎えして「父と子のふれあい講座」を開催しました。参加者の中には2回目、3回目、4回目という方もおられ関心の高さが見られました。はじめにギターの音色に合わせてうた遊びでスタートし和んだ雰囲気の中で「カエルさんジャンプ」のおもちゃを使って指あそびに挑戦した後は、講師の指示で動物の真似を体全体で表現したりと遊びの中から子どもの運動神経の発達に欠かせないものがあることを学びました。

後半の座談会ではお父さんが聞いてみたいテーマ「みんな家事どうしてますか？」「お昼寝のさせ方」についてグループに分かれて活発に意見交換し参加者全員で共有できました。参加されたお父さんたちから「家で簡単に出来る遊びを教えてください良かった」「意見交換ができて良い機会だった」など感想をいただきました。最近、お父さんとお子さんで行事に参加されたり自由遊びも増えていますので、お父さん同士の交流の場も増やして行きたいです。

（ゆらゆら）



（わくわく ドキドキ ドスン）



（パパ座談会の様子）

いずみ会との七夕交流会

～ささのは さらさら～

7月8日（火）に『七夕会』を開催し、いずみ会の皆さんと交流しました。この地域で行われてきた季節行事である七夕の様子をいずみ会の方からお話していただいた後、みんなで短冊に願い事を書いて折り紙で作ったおりひめひこぼしや輪つなぎ、三角つなぎ、吹き流しなどの飾りを作り、小さな笹に飾りつけて持ち帰っていただきました。

（手作りの笹飾り）



（七夕のお話と野菜の供え物）

笹飾りを作った後は、この地域で昔から行事食として食べられてきた『焼きサバの混ぜご飯』のおにぎりと、子どもの栄養を考えたお菓子『米粉の人参蒸しパン』を試食しました。どちらもいずみ会の方が、当日早朝から手作りしてくださったもので、親子から「おいしい！」の声が聞こえてきました。

ながく受け継がれてきた催しや行事食には地域独自の文化が根付き、それを子どものころから繰り返し経験することで大人になってから懐かしい故郷の思い出となり生きる力にもなります。このように親から子へ伝えることを大切にしたいものですね。



（焼きサバの混ぜご飯）